

## 元会長 山内二郎先生を偲ぶ

高橋秀俊†

日本の情報処理分野の開拓者の一人として大きな足跡を遺された、本学会第3代会長、勲一等、山内二郎先生が、去る3月31日、心不全で逝去され、86年の生涯を閉じられました。ここに謹んで哀悼の意を表し、御遺徳を偲びたいと思います。

先生は第一高等学校から東京帝国大学工学部電気工学科へ進まれ、大正11年に卒業、電気試験所(現電総研)に入所され、主として照明関係の研究に入られました。先生は数学に堪能で、面倒な幾何学的な計算に基づいて測光学上のいろいろの問題を扱われ、その結果の幾つかは「山内の式」として国際的にも知られていると聞いております。昭和22年に東大工学部計測工学科に教授として迎えられ、電気磁気計測講座を担当されました。昭和26年には日本計測学会の前身計測工学懇談会を創設、その会長となりました。昭和33年に東大を定年退官、慶応義塾大学工学部に移られ、そこに新しい構想による管理工学科を創設されました。昭和44年には青山学院大学理工学部に移られ、しばらく教鞭をとっておられました。

先生の活動範囲は計測工学、統計学、品質管理など極めて広範にわたりますが、特に情報処理の分野での先生のご活動のはじまりとえば、昭和29年に日本科学技術連盟に統計機械活用委員会を設けられたことかと思えます。それは当時日本に1台もない電子計算機のかわりにパンチカード式統計機を使って、何とか(当時のスケールでの)大型の計算をやってみようという野心的な考えに基づいてつくられた委員会ですが、先生の計算機械に対する先見性と情熱とをそこに見る気がします。本学会の設立にも参画され、昭和38年度に理事、昭和40~41年度には会長として、設立間もない会のいろいろな困難な問題の処理に当られまし

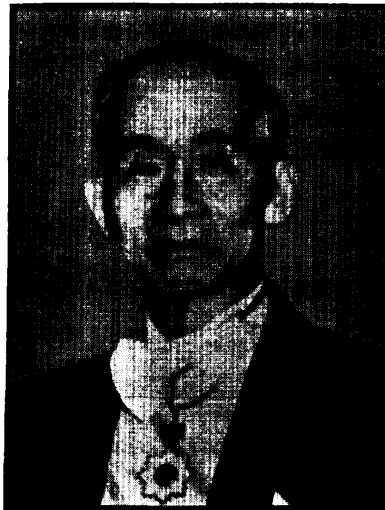
た。また情報に関連した政府関係のいろいろな委員として、情報技術の発展に多大の貢献をされましたが、中でも文部省の「情報処理教育に関する会議」の主査として、また情報処理研修センターの理事長として、情報処理技術者の育成には特別の熱意を以て当られました。

それに関連して特筆したいのは、昭和34年に発足した文部省科学研究費による数理科学総合研究の第4班「計算機のプログラミング」班の班長としてのご事績です。それはまず、数多くの数学者を、まだまだあまりなじみのなかったプログラミングの研究グループに引き入れることに成功したこと、そしてこうしてできたプログラミングのグループの全体が一堂に会して討論する場として、毎年1回開かれるプログラミング・シンポジウムを創設されたことでした。これは先生の遺された最大の遺産としてわれわれは守って行きたいと思えます。

もう一つ、IBM(後に他社も加わる)がその計算センターにある大型計算機によるサービスを、一定の枠をきめて無料で大学に提供するという、いわゆるユニコンの計画の実現に尽された先生のご労苦も忘れられません。

先生の計算好きは有名で、シンポジウムでも関数の近似式の計算など長い長い計算の結果を毎回のよう発表しておられました。病床に臥されるようになって、計算だけは続けておられ、その成果の一部は「数学セミナー」誌に発表しておられます。

先生のお人柄は温厚で慈愛にあふれ、特に若い研究者のことをいつも心配しておられたので、多くの後進に親のように敬慕されていました。今この先生とお別れしなければならぬのは本当に悲しいことです。先生のご冥福を切にお祈り申し上げます。



† 慶応義塾大学理工学部

## 御 略 歴

明治 31年 4月 1日生  
 大正 8年 7月 第一高等学校卒業  
       11年 3月 東京帝国大学工学部電気工学科卒業  
       11年 4月 電気試験所入所  
 昭和 7年 12月 工学博士（東京帝国大学）  
       7年 12月～9年 3月 ドイツ留学  
       16年 6月 電気試験所第三部長  
       17年 7月 東京帝国大学教授（航空研究所所長）兼任  
       22年 3月 東京帝国大学第一工学部教授（計測工学科）  
       27年 8月 国際度量衡委員会委員  
       33年 4月 慶応義塾大学工学部教授（計測工学科）  
       33年 5月 東京大学名誉教授  
       34年 4月 慶応義塾大学工学部管理工学科主任教授  
       44年 4月 青山学院大学理工学部教授（経営工学科）  
       45年 3月 （財）情報処理研修センター理事長  
       50年 10月 勲一等瑞宝章受章

行政管理庁統計審議会会長

日本学術会議国際度量衡研究連絡委員会委員長

日本計測学会会長

照明学会会長

経営工学会会長

情報処理学会会長，名誉会員，プログラミング・シンポジウム委員会委員長